Aphrodite［アフロディーテ］

三島由紀夫物語

仮面劇＋朗読劇

没後50周年記念公演

天才作家を産んだ、四人の「愛と美の女神（アフロディーテ）」の秘密。

昭和20年、日本は戦争に敗れ、それまで信じられてきた価値観が全て崩壊する。
病気のため出征を免れた文学青年・三島由紀夫（平岡公威）にとっても、敗戦は衝撃だった。
そして、最愛の妹が病気によって急死。さらに、恋人にまで突然別れを告げられる。
そんなとき、祖母の亡霊が現れ、青年三島に驚くべき過去の秘密を打ち明ける———！

令和2年11月1日（日）

開場 18:00- 上演 19:00-20:30

入場料
当日3,000円／前売2,500円
mishimaza.net
にて前売券販売中

市民劇団
美洲座
MISHIMA-ZA

上演会場（福岡）
福岡市立 中央市民センター
福岡市中央区赤坂2-5-8／地下鉄「赤坂駅」徒歩5分

「誰も知らない、ほんものの物語、この世にない美しい物語を紡（つむ）ぎましょう。」

大日本帝国が連合国に敗れた昭和20年。同じ頃、文学青年・平岡公威（三島由紀夫）は最愛の妹を病気のために亡くした。打ちひしがれる青年の前に祖母の亡霊が現れ、青年のルーツにかかわる悲恋について告白する。さらに母の生霊、妹の亡霊が次々に現れ、重大な秘密を打ち明けるのだった。天才作家・三島由紀夫の誕生にまつわる四人の女性。祖母、母、妹、そして恋人。彼女たちは青年・三島にいかなる影響を与えたのか、大胆な仮説をもとにした完全オリジナルストーリー！

Natsu

祖母・なつ

「公威よ、お前にだけ聴かせてやろう。
あたくしと、さる高貴なお方との、
語るも悲しい恋物語を」

出演：吉富友梨奈

Mitsuko

妹・美津子

「嬉しい、死んでも逢えるなんて。
きっと逢いにきてくださると思ったわ。
お兄様、優しいんだもの」

出演：松村陽花
（総合学園ヒューマンアカデミー福岡校）

Shizue

母・倭文重

「天は母子の時間を12年も
奪う替りに、息子に特別な才能を
お与えになったに違いないわ」

出演：志道名桜

Sonoko

恋人・園子

「真実の愛を知らないあなたに、
ほんものの詩や小説なんて
書けるわけもないのよ」

出演：田代一香
（総合学園ヒューマンアカデミー福岡校）

脚本・演出：石原志乃武／本山貴春

朗読：大町翔（総合学園ヒューマンアカデミー福岡校）／**成松伊織**（総合学園ヒューマンアカデミー福岡校）／**平山拓海**（総合学園ヒューマンアカデミー福岡校）

「新しい生活様式（アフター・コロナ）」に対応する、新しい演劇。 仮面劇＋朗読劇

市民劇団美洲（みしま）座は、今回が旗揚げ公演となります。日本を代表する作家・三島由紀夫の没後50年にあたり、三島が戦後文壇に華々しくデビューする前の人生を舞台化しました。本年は新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより、舞台上演についても様々な対策が求められます。そのため、出演者は全員「仮面」を装着し、台詞等は全て事前録音した上で上演します。異例の演出ですが、「新しい生活様式」に対応する新しい表現形式としてお楽しみ頂ければ幸いです。

市民劇団 **美洲座**　**座長：石原龍司**

※駐車場（有料）は台数に限りがございます。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

福岡市立
中央市民センター
3階ホール
福岡市中央区赤坂2-5-8
地下鉄「赤坂駅」徒歩5分

ご入場の際は必ずマスクの着用の上、手指消毒にご協力下さい。風邪症状のある方は、恐縮ながら入場をお断りさせて頂きます。